

## 令和元（2019）年度重点戦略マネジメントにより検討した 令和2（2020）年度の取組について

県では、平成28（2016）年度からスタートした栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」を着実に推進するため、毎年度、プランの18のプロジェクトを対象に、現状評価・課題抽出を行った上で、翌年度の予算編成等に向けて取組の見直し・立案を行う「重点戦略マネジメント」を実施しています。

令和元（2019）年度重点戦略マネジメントの結果は、次のとおりです。（☆の課題は、現在策定中の栃木県版まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生15戦略（第2期）（素案）」と共通する課題です。）

### 重点戦略1 次代を拓く人づくり戦略

#### ○未来を創る「とちぎ人」育成プロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
確かな学力の育成と教育環境の整備	学力向上に向けた指導体制の充実	<p>県立高校における外部専門機関による教科指導の改善支援や、タブレット端末及び電子黒板の導入等により、指導体制の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学指導コンサルティング導入事業費 8,456千円</li> <li>・学びを深めるICT活用事業費 31,534千円</li> <li>・教員指導力向上事業費 3,130千円</li> </ul>
	☆多文化共生の推進	<p>市町が行う日本語指導ができる、又は児童生徒の母語が分かる支援員の派遣等に対し助成を行うことにより、外国人児童生徒等の受入環境整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業費 17,976千円</li> </ul>

#### ○夢をつむぐ子ども・子育て支援プロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
結婚、妊娠・出産、子育て支援の充実	☆結婚支援の充実	<p>とちぎ結婚支援センターにおける市町のサテライト設置支援や、デジタルマーケティングを活用した結婚意欲を喚起するための情報発信等により、結婚を望む若者の希望をかなえる環境づくりを一層推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ結婚支援センター事業費 27,856千円</li> <li>・ベリーベリーマッチングとちぎ～結婚応援プロジェクト～事業費 20,747千円</li> </ul>

	<p>☆放課後児童クラブ待機児童数減少に向けた対策の推進</p>	<p>放課後児童クラブ待機児童数の減少に向けて施設整備を促進するとともに、放課後児童支援員等の担い手の確保・定着を図るなど、受け皿整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブ整備助成費 148,824千円</li> <li>・放課後児童健全育成事業費 1,386,978千円</li> </ul>
--	----------------------------------	--

### ○輝く女性活躍推進プロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
<p>あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進</p>	<p>☆女性・高齢者等の新規就業者数の向上</p>	<p>現在職に就いていない女性・高齢者等の新規就業をきめ細かく支援するとともに、企業のテレワーク導入を支援し、柔軟な働き方が可能となる職場環境の整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業費 18,143千円</li> <li>・とちぎテレワーク普及促進事業費 2,244千円</li> </ul>

### ○感動共有スポーツ推進プロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
<p>国体等を見据えた競技力向上</p>	<p>国体等を見据えた競技力の向上</p>	<p>スポーツ専門員の増員や少年種別で主力となる高校1年生の「ターゲットエイジ選手」への強化支援等により、選手の発掘・育成・強化を推進するほか、「とちぎスポーツ医科学センター」を開設し、選手の育成・強化を効率的・効果的に実施できるよう、サポート体制を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競技力向上費 521,000千円</li> <li>・とちぎスポーツ医科学センター管理運営費 91,056千円</li> </ul>

## 重点戦略 2 強みを生かす成長戦略

### 〇とちぎの産業躍進プロジェクト

重点的取組	課 題	令和 2（2020）年度の取組
新たな成長産業の創出・育成	☆県内企業における生産性向上	<p>本県産業における未来技術導入・活用に向け機運醸成を図るとともに、産業データの活用や社会実装の促進、人材の育成、環境整備等の支援を行うことで、企業の実産性向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来技術社会実装・SDGs推進事業費 8,752千円</li> <li>・地域ITベンダー成長促進事業 3,543千円</li> <li>・大企業等オープンイノベーション促進支援事業費 852千円</li> <li>・とちぎの食デジタル活用促進事業費 121千円</li> <li>・未来技術活用基盤構築支援事業費12,667千円</li> <li>・未来技術に対応できる人材育成事業費 1,271千円</li> </ul>

### 〇とちぎを支える企業応援プロジェクト

重点的取組	課 題	令和 2（2020）年度の取組
挑戦する企業への支援	☆インバウンドの誘客強化や県産品の輸出の拡大	<p>米国等を対象に、県産品と観光の一体的な現地プロモーション等の実施や、県内へのバイヤー招へい、海外メディアの招請を行うことにより、県産品の販路開拓や本県への誘客を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎの酒海外展開促進事業費 10,447千円</li> <li>・海外販路開拓支援事業費（米国） 4,338千円</li> <li>・インバウンド重点強化事業費 10,440千円</li> <li>・県産農産物輸出拡大緊急対策事業費 24,397千円</li> </ul>

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
就労支援の充実強化	☆女性・高齢者等の新規就業者数の向上（再掲）	<p>現在職に就いていない女性・高齢者等の新規就業をきめ細かく支援するとともに、企業のテレワーク導入を支援し、柔軟な働き方が可能となる職場環境の整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業費 18,143千円</li> <li>・とちぎテレワーク普及促進事業費 2,244千円</li> </ul>
多様な産業人材の確保・育成	☆多文化共生の推進（一部再掲）	<p>外国人労働者の生活・就労環境の整備等による、外国人材の活用促進及び多文化共生社会の構築を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ多文化共生フォーラム開催事業費 2,683千円</li> <li>・外国人住民のための日本語教育体制整備事業費 3,300千円</li> <li>・帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業費 17,976千円</li> <li>・外国人介護人材活躍推進事業費 15,913千円</li> </ul>

### 〇とちぎの農林業成長プロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
農林業を支える人材の確保・育成	☆新規就農者の確保・育成	<p>農業技術の習得や経営資源の確保に対する助成を行い、新規就農者を計画的に確保・育成するほか、農業大学校に「いちご学科」を創設し「いちご王国・栃木」を牽引する人材の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産地人材育成確保事業費 22,830千円</li> <li>・経営資源有効活用リフォーム支援事業費 23,500千円</li> <li>・農業大学校「いちご学科」創設事業費 ※令和3（2021）年4月創設予定 6,700千円</li> </ul>
成長産業へ進化 する農業の確立	☆農業の生産性向上	<p>AI等の未来技術を活用し、「栃木i37号」の生産性向上や戦略的な販売につなげることにより、収益性の向上や新規栽培者の参入を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AIいちご生産イノベーションモデル創出事業費 30,500千円</li> </ul>

	<p>☆インバウンドの誘客強化や県産品の輸出の拡大（再掲）</p>	<p>農産物に対する輸入規制への対策の強化、鮮度保持技術導入等に取り組むとともに、観光と連携した現地でのプロモーションなどにより、更なる輸出の拡大を図る。</p> <p>・ 県産農産物輸出拡大緊急対策事業費 24,397千円</p>
--	-----------------------------------	--

○観光立県とちぎプロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
<p>魅力と活気ある観光地づくり</p>	<p>☆滞在型観光の促進</p>	<p>県内全域の地域資源を活用したサイクルツーリズムの推進を図るほか、参加型のサイクルイベント開催等により、観光振興や地域の活性化を図る。</p> <p>・ サイクルツーリズム推進事業費 82,000千円 ・ 「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費 ※令和3（2021）年5月開催予定 5,000千円</p>
	<p>☆環境に配慮した二次交通の充実</p>	<p>日光地区でのM a a S (Mobility as a Service) を活用した交通モデルの構築により、観光地における二次交通の利便性向上と環境負荷低減を図る。</p> <p>・ 観光型M a a S 活用交通モデル構築事業費 102,873千円</p>
<p>海外観光誘客の強化</p>	<p>☆インバウンドの誘客強化や県産品の輸出の拡大（再掲）</p>	<p>ロサンゼルスでのトップセールスによる栃木県観光セミナーの開催、海外メディアや米国旅行エージェントの招請により、本県への誘客を促進する。</p> <p>・ インバウンド重点強化事業費 10,440千円</p>

### 重点戦略3 暮らし安心健康戦略

#### ○健康長寿とちぎづくりプロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
高齢者が活躍できる地域づくり	☆女性・高齢者等の新規就業者数の向上（再掲）	<p>現在職に就いていない女性・高齢者等の新規就業をきめ細かく支援するとともに、企業のテレワーク導入を支援し、柔軟な働き方が可能となる職場環境の整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業費 18,143千円</li> <li>・とちぎテレワーク普及促進事業費 2,244千円</li> </ul>

#### ○暮らしの安心実現プロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
交通事故抑止対策の推進	ドライバーの歩行者保護意識の向上	<p>広報媒体を活用し、横断歩道の交通ルール遵守等について広報を強化することにより、ドライバーの歩行者保護意識の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者保護意識向上対策事業費 8,398千円</li> </ul>

### 重点戦略4 快適実感安全戦略

#### ○暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
公共交通の維持・確保	☆生活交通ネットワークの形成促進	<p>公共交通の担い手不足・高齢化を見据えた無人運転移動サービスの導入に向け、県民の機運醸成を図るとともに、導入検討調査や実証実験を行う。</p> <p>また、利便性の向上による利用促進を図るため、市町バスの運行情報データを整備する市町へ専門家を派遣する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無人運転移動サービス導入検証事業費 44,358千円</li> <li>・バス運行情報見える化事業費 1,824千円</li> </ul>

○持続可能なエネルギー社会実現プロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
環境にやさしい低炭素社会の構築	☆環境に配慮した二次交通の充実（再掲）	<p>日光地区でのM a a S (Mobility as a Service) を活用した交通モデルの構築により、観光地における二次交通の利便性向上と環境負荷低減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光型M a a S 活用交通モデル構築事業費 102,873千円</li> </ul>

重点戦略5 誇れる地域づくり戦略

○魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
多様な主体との協働や連携・交流による地域づくり	☆「関係人口」の創出・拡大	<p>移住に興味がある東京圏の若年層に向けたデジタル広告の発信等により、地域との継続的な関わりを持つ関係人口の創出等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルマーケティング活用PR事業費 24,624千円</li> <li>・女性向けつながりづくり支援事業費 5,663千円</li> <li>・地域おこし協力隊就職相談会開催費 251千円</li> <li>・ウェブサイト拡充・管理運営費 5,229千円</li> </ul>
	☆農村における「関係人口」の創出・拡大	<p>都市と農村の交流を促進するための地域組織づくりへの支援により、受入体制を強化し、四季を通じた交流を促進する。</p> <p>また、都市住民に向けたデジタル広告等によるPRや、地域における協働活動への支援により、農村ファンが活躍するモデル地域の創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農村ファン受入体制強化事業費 4,900千円</li> <li>・農村ファン活躍支援モデル事業費12,000千円</li> </ul>
	☆滞在型観光の促進（再掲）	<p>県内全域の地域資源を活用したサイクルツーリズムの推進を図るほか、参加型のサイクルイベント開催等により、観光振興や地域の活性化を図る。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルツーリズム推進事業費 82,000千円</li> <li>・「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費 ※令和3（2021）年5月開催予定 5,000千円</li> </ul>
	☆県内高等学校における人材育成	<p>県立高校における、市町や大学等との連携による地域課題の解決やブランド開発の取組を支援することにより、将来のとちぎを支える人材を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来を創る高校生地域連携・協働推進事業費 10,400千円</li> </ul>
住みたい、住み続けたい地域づくり	☆県内大学生等の県内定着の促進	<p>県内大学生等に、とちぎで暮らし働くことの魅力や県内企業に関する情報を効果的・効率的に届けるため、デジタルマーケティングを活用したPRを行い県内企業への就職を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎの暮らし・仕事魅力発信事業費 7,000千円</li> </ul>

### 〇とちぎの誇りプロジェクト

重点的取組	課 題	令和2（2020）年度の取組
発信力の強化ととちぎのブランド力の向上	☆戦略的な情報発信の強化	<p>首都圏及び関西圏向けのデジタルプロモーションやSNSを活用した県民自らの情報発信の促進等により、栃木県ブランドの確立を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルプロモーション事業費 17,241千円</li> <li>・戦略的パブリシティ強化事業費 17,303千円</li> <li>・ブランド力向上促進事業費 6,454千円</li> </ul>

注：重点戦略マネジメントに関する部分を抜き出しているため、事業名や予算額が予算関係資料と一致しないことがあります。